

学校図書館 支援員だより 中学校の部 Vol.40



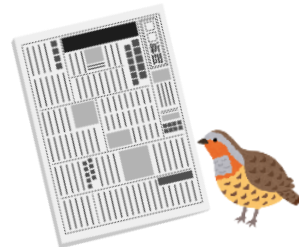
発行元： 水戸市立中央図書館
水戸市大町3丁目3番20号
学校図書館支援担当
発行日： 令和6年12月9日

新 聞 ～知りたい思い・伝えたい思い～

最近、新聞を読みましたか？ ちょっと目を通してみませんか？

新聞の歴史

15世紀のヨーロッパでは、ニュースを手書きで複製したものが販売されていました。その後、ドイツのグーテンベルクが活版印刷技術を発明したことにより、1605年、ヨハン・カロルスは「伝える」という意味の週刊新聞「レラツィオン」を創刊しました。これが世界最古の新聞だといわれています。



日本では、江戸時代に「かわら版」という事件記事を木版で一枚ずつ刷った新聞の原型ともいえる情報紙がありました。

「新聞」という言葉が使われたのは、1862(文久2)年、江戸幕府がバタビヤ(現在のジャカルタ)の機関紙を翻訳して発行した「官板バタビヤ新聞」です。その後、1871(明治4)年、日本初の日刊新聞である「横浜毎日新聞」が創刊され、東京日日新聞(毎日新聞の前身)、読賣(読売)新聞、朝日新聞が創刊されました。

電子新聞なども発行され、新聞はますます便利に読むことができるようになりました。反面、インターネットなどで、気軽にニュースを読むことができるようになり、新聞の発行部数は減少しています。しかし、その日の情報が多方面にわたって目でわかる新聞は、日常生活に取り入れたいメディアなのではないでしょうか。



5W1Hを意識して読もう!

いつ(WHEN) どこで(WHERE) だれが(WHO) 何を(WHAT) なぜ(WHY) どのように(HOW)

どこから読んでも OK!

1 面 その日一番重要なニュース 総 合 面 1面以外の重要なニュースや解説
国 際 面 経 済 面 オピニオン面 社説・専門家の意見・読者の声など
ス ポー ツ 面 地 域 面 地域でおきた事件や事故、身近な情報
科 学 面 生 活 面 健康、医療、教育、食などの情報
社 会 面 重大な事件や事故、世間の話題などさまざまな記事
文 化 面 文学、芸術、音楽、映画などの情報 テレビ面



上に注目!

参考図書 タイトルの前の数字は、ラベルです。

070/1~4『池上彰の新聞活用大事典 1~4』池上彰/監修 文溪堂

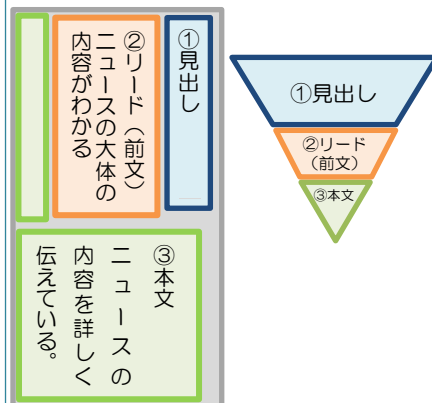
070/1~3『新聞を読もう! 1~3』鈴木雄雅/監修 教育画劇

375/1~5『調べてまとめて新聞づくり 1~5』竹泉稔/監修 ポプラ社

375/1~4『新聞をつくろう! 1~4』菊池 健一/監修 岩崎書店

見出しだけでも OK!

新聞は、内容がすぐ分かるように重要なことは先に、詳しい内容は後から書かれています。



新聞を知るために参考になる本やサイトを紹介した
[パスファインダー\(調べもの案内\)](#)を →
作成しました。



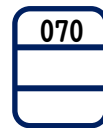
裏面では、参考・関連図書を紹介しています。
タブレット・スマホからは[こちら](#)→





『池上彰の新聞活用大事典』 全4巻
池上 彰／監修 文溪堂 2013年

新聞の歴史、構成など新聞についての知識を写真や資料で詳しく解説している本です。新聞の活用法も紹介されています。



『新聞を読もう!』 全3巻
鈴木 雄雅／監修 教育画劇 2012年



新聞のフォントや見出し、構成などについてかわいいイラストをまじえて紹介しています。



『調べてまとめて新聞づくり』 全5巻
竹泉 稔／監修 ポプラ社 2012年



新聞の歴史、構成、読み方、レイアウトなど新聞づくりにかかせない知識をわかりやすく解説しています。



『新聞をつくろう!』 全4巻
菊池 健一／監修 岩崎書店 2020年



小学生に向けて新聞の作り方をやさしく解説しています。実際の学級新聞や、アイデアも紹介しています。



『6枚の壁新聞
石巻日日新聞・東日本大震災後7日間の記録』
石巻日日新聞社編 角川マガジンス 2011年

東日本大震災で被災し、新聞を印刷できなくなった石巻日日新聞社は、地元住民に正確な情報を届けたいと壁新聞を発行し続けました。自ら被災しながらも奔走した記者たちの記録です。



『海よ光れ!』
3・11被災者を励ました学校新聞』
田沢 五月／文 国土社 2023年

岩手県山田町は、東日本大震災により被災。町の大沢小学校も避難所になりました。そんな状況の中、子どもたちは、学校新聞を発行して被災した人を励まそう、応援してくれた人に感謝を伝えようと思い立ちます。

新聞豆知識



同じニュースでも、新聞によって取り上げられ方に違いがあるよ。記事を読み比べよう。



「ヨミウリ」って何?

かわら版は、配る人（読み切り）が声に出して読みながら売り歩いていたら「読売」ともよばれていました。



新聞社は、ハトを飼っていた?

1960年代までは、新聞社は屋上でハトを飼っていました。電話もつながらなかった離島などでの取材では、原稿や写真を伝書バトに持たせて新聞社に運ばせていました。



新聞は白い?

新聞を印刷する用紙は、もともと白い用紙を使用しています。しかし、印刷していく過程でインクによって次第にうすいグレー色の新聞になるそうです。



図書館では、君の生まれた日の新聞を読むことができるよ!

